

には大きな雪丸のフィギュアがあり、王寺町の四季の風景や観光スポットなどがしょうかいされています。雪丸のドローンが、明神山からの景色をしょうかいする映像も流されていました。ハンカチやストラップなどの雪丸グッズも販売されていて、ユキコも欲しくなりました。

「雪丸は、多くの人々に町のいいところを知らせる観光・広報大使だそうだよ。利用客が多く集まる王寺駅周辺だけでなく、最近では県内の他の町や県外にも出て行って王寺町のことを知らせてるんだって。インターネットなどで雪丸が王寺町をしょうかいする映像も見ることができるようになっているらしいよ。今では王寺町は雪丸の町だね。」

ゆるキャラとして町のイベントに登場する姿やあちこちで見かけるイラストで、雪丸のことをよく知っていたユキコでしたが、なんだかぼけたような雪丸の顔が前よりしつかりした顔に見えてきて、思わずクスツと笑ってしまいました。

「ゆるキャラの雪丸をつくることにした町の人たちは、どんな願いを雪丸にこめたんだろうね。ユキコなら、雪丸に王寺町のどんなことを多くの人に知らせてもらいたいと思う？」

何だかお父さん、先生みたいなことを言ってるなどユキコは思いました。



雪丸ミニプラザ



- ゆるキャラの雪丸をつくることにした町の人たちは、どんな願いを雪丸にこめたのでしょうか。
- あなたは、王寺町のどんなことを多くの人に知らせてたいと思いますか。

## 大和川の自然

「お母さん、ヌートリアってどんな動物？」

ヨシトがお母さんと大和川の河川敷を散歩していた時のことだ。大和川の河川敷は、緑の芝生や花壇の花々が美しく、多くの野鳥が訪れる。また、「大和川ふれあい広場」として遊歩道や遊具も整備され、ジョギングを楽しむ人々や家族と一緒に遊ぶ小さな子どもたちの姿が見られる。何より川を渡る風が心地よく、河川敷は多くの人々にとっての憩いの場となっている。

ふと、草むらの前に立ててある看板にヨシトは気付いた。見ると「河川を利用される皆さんへお願い」とある。

ヌートリアに餌を与えないでください。

- ◆ヌートリアは特定外来生物に指定されています。
- ◆堤防などに穴を掘るため、堤防決壊の原因になります。
- ◆在来生物などを食べ、生態系への影響が懸念<sup>け</sup>されます。

ヌートリアという動物がいることを初めてヨシトは知ったのだ。

「イタチみたいなんじゃないかな。」

ヨシトの問いかけに、お母さんは自信なさそうに答えた。

ヨシトは家に帰って調べてみた。ヌートリアはネズミの仲間だ。餌をあげる人がいるのも何となく分かる気がした。

ヌートリアは南米に生息しており、とても良質な毛皮をもつことから家畜として輸入された。各地で飼育され、食糧難の時代には食肉用としても重宝されたが、毛皮等の需要の低下とともに養殖場が閉鎖され、放逐された個体が野生化したようである。

農作物への被害だけでなく、水辺にトンネルを掘って巣を作るため、河川の堤防などを決壊させることもあるようだ。また、これまで河川や周辺で育まれてきた動植物を捕食することで、生態系に及ぼす影響も大きい。



大和川ふれあい広場



大和川河川敷にある看板



ヌートリア

そう調べてきて、ヨシトは看板が設置された意味が分かった。ヌートリアを繁殖させないための呼びかけだったのだ。かわいいからという安易な気持ちで餌をやることで、大和川が育んできた自然を壊すことや、周辺で農作物を育てている人への被害はもちろん、堤防で水害から守られている人々の安全まで替かすことにつながるのだ。

でも……。ヨシトは思った。大和川以外でも、日本の様々なところでヌートリアの問題が起こっているようだ。でも、そもそも人間が連れてきて野生化させてしまったヌートリアである。それを今度は駆除していくというのは、ヌートリアにとってはあまりにも不幸ではないか。奈良公園のシカも、春日山の原生林への食害が問題となっていることを以前聞いたことがある。原生林もシカも、どちらも大切な自然として守る必要があり、そのために私たち人間はどうすべきなのかを考えなければならない。

夕飯を食べながら、ヨシトはお母さんに言った。

「ねえ、母さん。今になって、害があるのでヌートリアを駆除するというのは何かかわいそうな気がするよ。大和川の自然やぼくたち人間のためには、ヌートリアが増えると困ることはよく分かる。でも、ヌートリアには罪はないよ。ヌートリアを南米から連れてきた人たち、野生化を止められなかった人たち、そして今ヌートリアと向き合っているぼくたち、そんな全ての人間が生き物や自然に対する責任を考えないといけないよ。」

「そうね。知ってる？お母さんが子どものころの大和川は、生活排水や工場排水なんかでとても汚れていたのよ。このままではいけないと、大和川の環境を守ろうとする多くの人たちの努力があつて、今ではずい分水質が改善されたわ。アユやメダカも戻ってきているそうだし、水鳥なんかもね。でもね、大和川は大きな水害があつた後に、川幅を広げたりコンクリートで護岸整備をしたりしてそれまでの自然環境が失われたところもたくさんあるわ。」

お母さんは続けて言った。

「昔のままの自然は、今の大和川にはないわ。安全で安心して暮らせる大和川と自然豊かな大和川の両方を目指して、今の大和川が整備されてきたのよ。」



整備された大和川河川敷

自然を守るとはということなんだろう。ヨシトは考えた。守るのは誰のための自然なんだろう。人間は自然とどのように関わっていけばいいんだろうか。

大和川ふれあい広場や生き物たち、そしてヌートリアの姿を思い浮かべながら、これからあるべき大和川の自然とはどのようなものなのかをヨシトは考えはじめた。



- 人間が負うべき生き物や自然に対する責任とは何でしょう。人間は、自然とどのように関わっていけばよいとあなたは考えますか。
- 未来の大和川の自然は、どのようなものになればよいとあなたは考えますか。

道德教育 教材一覽

## 道徳教育 教材一覧

教材名	主題名	内容項目	出典	教材・ワークシート等
カメタのなみだ	勇気を出して	A 善悪の判断、自律、自由と責任	道徳教育「読み物資料集」	
吉野地方のわりばし	物を大切に	A 節度、節制	奈良県郷土資料	
サクラがさいたよ	あといつかい	A 希望と勇気、努力と強い意志	奈良県郷土資料	
トモちゃん 大すき	すてきな友達	B 友情、信頼	道徳教育「読み物資料集」	
あいさつ+1 (プラスワン)	伝える心	B 礼儀	王寺町道徳教育郷土資料	
大すきなぼくの町	わたしたちのふるさと	C 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	奈良県郷土資料	
かつげ川のカメ	小さいのち	D 自然愛護	王寺町道徳教育郷土資料	
みんないきている	生きている証	D 生命の尊さ	奈良県郷土資料	

### 小学校低学年用

教材名	主題名	内容項目	出典	教材・ワークシート等
いただきます	「いただきます」の心	B 感謝	奈良県郷土資料	
放課後の教室で	友達だから	B 友情、信頼	道徳教育「読み物資料集」	
公園のさく	大切なさまり	C 規則の尊重	道徳教育「読み物資料集」	
平城宮跡を守る	郷土を守る	C 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	奈良県郷土資料	
明神山から	ふるさとと世界遺産	C 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	王寺町道徳教育郷土資料	
奈良公園のシカ	ふるさとの自然	D 自然愛護	奈良県郷土資料	
みちびきの像	受け継ぐ願い	D 生命の尊さ	王寺町道徳教育郷土資料	

### 小学校中学年用

# 小学校高学年用

教材名	主題名	内容項目	出典	教材・ワークシート等
分かっているのに	弱さを乗り越えて	A 善悪の判断、自律、自由と責任	道徳教育「読み物資料集」	
鑑真	決意をつらぬいて	A 希望と勇気、努力と強い意志	奈良県郷土資料	
帰り道で	正しいこと	C 公正、公平、社会正義	道徳教育「読み物資料集」	
二上登山	自分の役割	C よりよい学校生活、集団生活の充実	奈良県郷土資料	
協力	自分の仕事	C よりよい学校生活、集団生活の充実	王寺町道徳教育郷土資料	
笠のそば	私たちのふるさと	C 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	奈良県郷土資料	
はつもうで	日本の心	C 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	奈良県郷土資料	
雪丸の町	大切なふるさと	C 伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	王寺町道徳教育郷土資料	
カタクリの花	自然を守る	D 自然愛護	奈良県郷土資料	



# 中学校用

教材名	主題名	内容項目	出典	教材・ワークシート等
五月の風ーカナ	自分を貫く	A 自主、自律、自由と責任	道徳教育「読み物資料集」	
五月の風ーミカ	信頼に心える	B 友情、信頼	道徳教育「読み物資料集」	
「和」の心	寛容の心	B 相互理解、寛容	王寺町道徳教育郷土資料	
ヨシト	正義の実現	C 公正、公平、社会正義	道徳教育「読み物資料集」	
つり橋の村	わたしたちの心ふるさと	C 郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度	奈良県郷土資料	
道普請	郷土と私	C 郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度	奈良県郷土資料	
大和川の自然	身近な自然を考える	D 自然愛護	王寺町道徳教育郷土資料	
山桜	自分らしくあるために	D よりよく生きる喜び	奈良県郷土資料	

## 郷土学習の手引

掲載サイト



郷土学習の手引～再発見！私たちの郷土奈良の魅力～

郷土学習の学習プラン一覧







奈良県教育委員会事務局学校教育課